

1 次の問いに答えなさい。

1 次の(1)～(4)の文中の傍線を付けた漢字の読み方を書きなさい。また、(5)～(8)の文中の傍線を付けたカタカナを漢字になおし、解答欄の枠内に書きなさい。ただし、漢字は楷書で、大きくていねいに書くこと。

- (1) 暑い日が続く。
- (2) 競歩の大会で優勝する。
- (3) 気力を奮い立たせる。
- (4) 機械のねじを締めろ。
- (5) テッ加工して製品を作る。
- (6) 商店をイトナむ。
- (7) 次の駅でゲンヤする。
- (8) リエキを分配する。

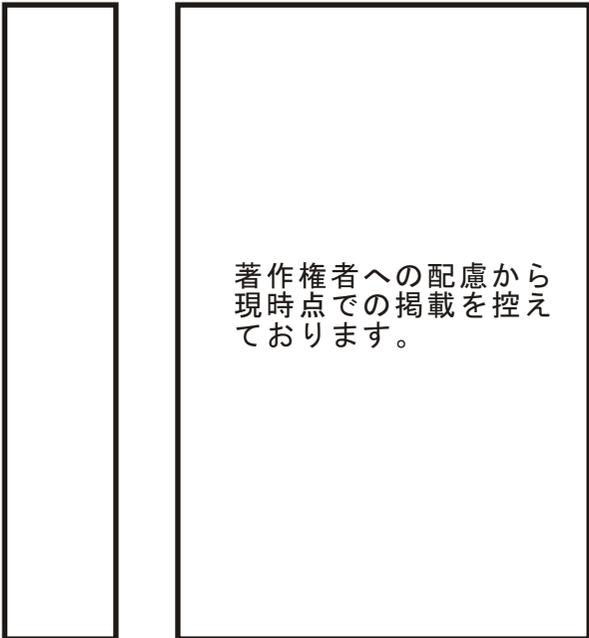
2 次の文の [ ] に入れるのに最も適していることを、あとのア～ウから一つ選び、記号を○で囲みなさい。

雨が降った。 [ ] 、すぐにやんだので球技大会は行われた。

- ア だから
- イ しかし
- ウ では

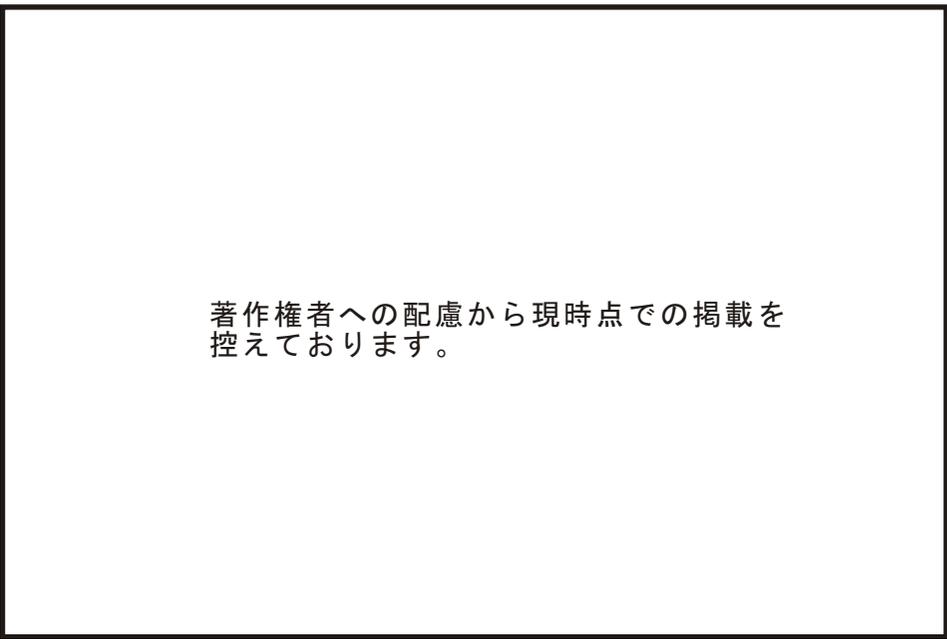
二 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

らえか控を慮る配載の掲載者へのおまじり権点の作時著者への配慮を控えてお



三 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

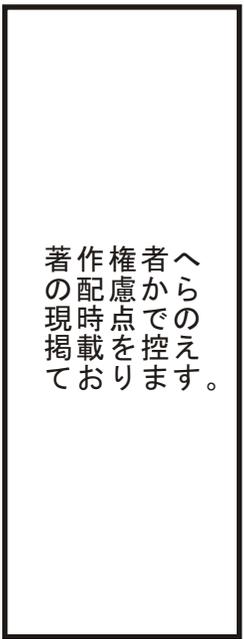
著者への配慮から現時点での掲載を控えてお



この場面までのあらすじ

ある所に、四、五人が集まり、そのうちの一人(亭主)が「私の家には昼に咲く珍しい朝顔がある」と言う。他のものたちが「嘘だ。昼に咲く朝顔などあるはずがない」と言い、亭主の言い分を確かめるため、皆で見に行くことにした。

へらのえす。者かて控ま権慮点をり作配時載お著の現掲て



(注) 雑誌 = ここでは、学問に関する専門雑誌のこと。

1 本文中のA、B、Cの [ ] を付けた「」のうち、一つだけ他とは明らかに異なるものがある。その記号を○で囲みなさい。

2 [ ] とあるが、「わからない時間」について、本文中で筆者が述べている内容を次のようにまとめた。[ ] a に入れるのに最も適しているひとつづきのことばを、本文中から十一字で抜き出さない。また、[ ] b に入る内容を、本文中のことばを使って十五字以上、二十五字以内で書きなさい。

a [ ] が湧くのは、「わからない」部分があるからであり、私たちは、問いや疑問を維持し続け、「わからない時間」に [ ] b である。

3 [ ] とあるが、この雑誌について、本文中で筆者が述べている内容を次のようにまとめた。[ ] a 、 [ ] b に入れるのに最も適しているひとつづきのことばを、それぞれ本文中から抜き出さない。ただし、[ ] a は九字、[ ] b は十字で抜き出すこと。

論文のタイトル、著者名と著者の住所だけが載っている雑誌であり、内容は [ ] a ため、読みたいと思ったら、その論文の著者にはがきを送って [ ] b 必要があった。

4 次のうち、本文中で述べられていることがらと内容の合うものはどれか。最も適しているものを一つ選び、記号を○で囲みなさい。

- ア 「知りたい」と思い続ける時間は心を豊かにしてくれるが、知りたいことが早くわかると、知りたいと思うことが目体がさらに魅力的に感じられる。
- イ 新聞小説のような次の展開がわかりきっているものであっても、何かやってくるのを楽しみに待つ時間というのはよいものである。
- ウ 何週間もかけて入手した論文の中には読まないものもあったが、その非効率的な時間が、興味や好奇心を膨らませる大切な役割を果たしていた。

四 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

著作権者への配慮から現時点での掲載を控えております。

著作権者への配慮から  
現時点での掲載を控えて  
おります。

〔御幸朋寿「時間が作品をつくる」による〕

1 次のうち、と熟語の構成が同じものはどれか。一つ選び、記号を○で囲みなさい。

- ア 計測    イ 黒板    ウ 加熱    エ 寒暖

2 とあるが、本文中で筆者は、美術館などでは、どのようにすることで長い時間美術作品を保護していると述べているか。その内容についてまとめた次の文のに入れるのに最も適しているひとつづきのことばを、本文中から十七字で抜き出し、初めの五字を書きなさい。

美術館などでは、様々な手立てを用いてことで、長い時間美術作品を保護している。

3 とあるが、ミロのヴァイナスやサモトラケのニケのような一部が欠けた古代の作品について、本文中で筆者が述べている内容を次のようにまとめた。に入る内容を、本文中のことばを使って十五字以上、二十字以内で書きなさい。

作品を見る人それぞれがことができ、そういった部分にも、私たちは魅力を感じているのではないか。

4 とあるが、次のうち、絵画作品について、本文中で述べられていることがらと内容の合うものはどれか。最も適しているものを一つ選び、記号を○で囲みなさい。

ア 絵画作品は、絵の具や支持体の耐久性が低いため、紀元前から保存効果を高める工夫や改良が行われてきたことにより、まったく劣化することなく保存できるようになった。

イ 絵画の支持体の一つであるキャンバスは板絵とともに生まれた画材であり、亜麻の繊維できているキャンバスは比較的人手や扱いが簡単だったため、一四世紀以降、油彩の支持体として普及していった。

ウ 絵画作品に使用する板絵は、耐久性が低く、湿度の変化などによって木板が反ったり、保存状態が悪いと腐ってしまったりするが、古代ギリシャやローマ時代のものは、適切な管理によって現在もほとんど残っている。

エ 油彩の絵画はルネッサンス期に数多く制作され、現存する作品の数も多く、油絵具が経年劣化によって黄ばんだり、暗変したりすることによって、逆に作品の趣をより良くすることがある。

5 とあるが、本文において、このことばがどのようなことを表しているかという点について、次のようにまとめた。ことばとして出た案です。  
あなたなら、どのことばを選びますか。次の条件1・2にしたがって、あなたの考えを別の原稿用紙に書きなさい。

条件1 A～Cの三つのことばから一つを選ぶこと。また、そのことばを選んだ理由を書くこと。

条件2 百八十字以内で書くこと。

※ 三つのことばをそれぞれA、B、Cと表してもよい。

条件1 A～Cの三つのことばから一つを選ぶこと。また、そのことばを選んだ理由を書くこと。

条件2 百八十字以内で書くこと。

※ 三つのことばをそれぞれA、B、Cと表してもよい。

A 笑顔咲く クラスをこえて 楽しもう

B あきらめないで、ラストまで

C 必勝 ○組！

※ ○にはあなたのクラスが入る。



